

国際ロータリー第2800地区

鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30

例会場：鶴岡市 錦町 東京第一ホテル鶴岡

事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

例会会報

第2326回

平成18年8月8日(火) 晴(本年度 第6回)

会長報告

丸山隆志

先週の行事について

- 8/2～3 第16回インターアクト年次大会(温海)

8月の予定

- 8/15 RI 規定休会
- 8/22 だだちゃ豆家族例会
- 8/26 地区米山奨学セミナー(山形)

スローライフ(心とものを重視の生活)

8月2、3日に第16回インターアクト年次大会が温海(萬国屋・鼠ヶ関・関川しな織センター)で開催されました。鶴岡中央高等学校温海高がホスト校を務め2日間交流を深められ有意義な年次大会でした。今回のテーマ『スローライフ～地域のなかで緩急自在に生きる～』の、スローライフについて考えます。

「スローライフ」とは、読んで字のごとく「ゆっくりと生活する」という意味でしょう。現代は「大量生産・大量消費・大量廃棄の時代」で、ものを作る人も、それを買う人も、より新しく、より早く、たくさんを目指し、そして使い捨てています。スローライフは、「心とものを大切にしたい生活」を取り戻す運動です。元々は、北イタリアの小さな村から始まった「スローフード(丁寧に料理された食べ物)」運動が始まりで、それが食べ物だけでなく、生活全体を見直そうということまで広がり、スローライフとなりました。

「ファースト」が悪いのではなく、「ファーストすぎ」が問題だと思います。急ぎすぎも、忙しすぎも、効率最優先も、利益最優先も、どこかに問題が出てきてしまうのでしょう。健康の問題か、人間関係の問題か、心の問題か…。そこで、「これでいいのか?」、「もっとゆっくり愉しんだほうがいいのか?」という考えが出てきます。これが「スロー」の出発点ではないでしょうか。移動なら速いほうがいい。旅ならゆっくりもいい。自分に出来る選択、自分に合った、心地よい選択をすればいいと思います。

「緩急自在」にファーストとスローを上手く使い分けて生活したいと思います。皆さんもお盆休みは、スローライフで過ごしてはいかがでしょうか。

我が人生

新入会員スピーチ

北川米三

自己紹介を兼ねながらスピーチしたいと思います。

生まれは合併前の平田町大字砂越。ここは北川という名字が多く、ほとんどが親戚みたいな感じです。

名付け親が祖父で、誕生日の8月18日からませて8と18を漢字にし、最初の八を逆さまにして「米」、その下に蔵という字を考えたそうですが、こめくらでは可哀想なので漢字の三にしてよねぞうと呼ぶようにしたそうです。小学校1年の時、遺伝で目が悪くなり、治療のため3年間、毎日酒田まで通いましたが結局良ならず、眼鏡を使用することになりました。授業が終わるとすぐに通い、運動はあまりしなかったのもやし小僧と呼ばれました。小学校6年生の時に運動会のマラソン(2km)に出てみようとして毎日練習し、なんと優勝してしまっただけでなく、それから走ることに喜びを知り、中学・高校は陸上部で長距離走、高校2年で山形県縦断駅伝大会に出場、高校3年で酒田の茂木杯マラソン16kmを完走し、一般部門で5位入賞したのが一番の思い出です。現在は走ることができず、ウォーキング週に3回、1時間相当歩いております。

高校卒業から今日まで今の会社に勤めている訳ですが、入社3年後頃から出張、出張で本社にいる事はほとんどありませんでした。でも出張により良い経験をさせてもらい、成長して現在に至りました。自分のモットーとして世の中には電気はなくてはならないものですから、そのプロフェッショナルとしてお客さんから満足していただくようにこれからも努力し、精進したいと思います。ロータリークラブの皆さん宜しくお願いします。



我が人生

新入会員スピーチ

渡辺 英一

今年度よりお世話になります渡辺英一です。よろしくお願いいたします。



昭和24年9月生まれ。現在錦町に住んでいますが、鶴岡市堅苔沢で生まれました。JR駅では小波渡、合併前の温海町との海岸線の境です。新潟方面より北上すると、初めて鳥海山を眺望できる波渡崎、この地よりの海に突き出た鳥海山の眺望は一番だと思います。

男二人、女二人の四人兄弟の長男として生まれ、父親は大工で4月から12月まで北海道に出稼ぎでした。私が高専に入学した年の12月、父は出稼先の釧路で事故に遭い、片足を失いました。その後働くことができず、6年後61歳で亡くなりました。

奨学金を受け、昭和45年高専卒業。建設機械を作りたいと思いながら叶わず、埼玉県の特装会社に就職しました。会社では、セメント運搬車の設計、新型ダンプの開発等を行っていましたが、10年後退職し、鶴岡に戻りました。地元の造船所でアルバイトをし、弱電の会社に入社するが工場閉鎖、鉄工団地の会社では倒産、本社が相模原にあったのですが、責任者との連絡がつかず、賃金不払いで鶴岡の検察庁に呼ばれた事もあります。

その後、子供が生まれた年にミヤマエンジニアリングに入社しました。子供は今、大学2年生になりました。家族は、妻と大学生の娘の三人家族。子供は福島でアパート生活、妻は子供が大学に入学してから、食事付アパートの食事作りをしています。

今、会社は葉タバコの収穫機械、乾燥機を製作しており、サービス業務が一番忙しい時期になりました。出張で例会を欠席する事が多くなるかもしれませんが、よろしくお願いいたします。

ロータリーの皆さんへ感謝の挨拶

青少年交換留学生 大瀧 和美

皆さんこんにちは。大瀧和美です。よろしくおねがいします。

私は羽黒高校国際科の二年生です。小さい頃から洋画が好きで、それがきっかけで英語が好きになりました。去年の夏に学校の語学研修でロサンゼルスに約1ヶ月間行ってきました。そこではホームステイしながら、現地の学校に通い勉強しました。実際アメリカに渡り文化や人々の生活の違いをまのあたりにした事は、私にとって驚きの連続でした。帰国

後、もう一度アメリカに渡りもっと色々な事を観たいし、知りたい。留学を決意させた大きな理由です。

去年の10月、ロータリー交換留学生の制度にお世話になることになりました。それ以降、約10ヶ月の間に6回のオリエンテーションに参加しました。オリエンテーションの回を重ねる度に、先輩のローテックスやアメリカからの留学生ととても仲良しになりました。そしてアメリカ留学への期待がふくらんでいき、自信にもなりました。これも全てロータリー会員の皆さんのおかげです。とても感謝しています。私は、アメリカ留学で、色々な国の文化や人々に触れ、多くの事を学びたいと思います。また、日本の文化や風習を伝えることができるように努力したいと思います。

これから1年間アメリカ、オレゴン州のPhilomathという所へ留学に行ってきます。留学中もロータリーの皆さんへの感謝の気持ちを忘れずに、頑張りたいと思います。そして1年後に元気に帰ってきて留學生活のご報告をさせて頂きたいと思っています。どうもありがとうございました。

委員会報告

出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	47人	出席率	72.09%
出席数	30人	修正出席数	34人
出席率	68.18%	確定出席率	79.07%

●ビジター 後藤 正君（鶴岡南 RC）

○年間皆出席

- 300% 藤川享胤君 225% 秦 幸助君
200% 丸山隆志君・富樫松夫君
175% 阿蘇司朗君・樋渡美智子君・真島吉也君
佐藤孝子君・白幡憲一郎君・越智茂昭君
塚原初男君
150% 加藤 功君・御橋義諦君・本間喜美子君
青柳孝治君・若生恒吉君
125% 阿部純次君・後藤順一君・加藤恒介君
石田 雄君・桜井 隆君・富田喜美子君
渡辺英一君
100% 本間昭吉君・嶺岸禮三君・松浦 覚君
佐々木喆彦君・佐藤友行君・上野欣一君
北川米三君・牧 衛君

スマイル

藤川享胤君 大瀧さん元気で行ってきてください。

丸山隆志君 大瀧さん元気で行ってきてください。

帰ってきたら報告をお願いします。